

2011.4.5

会 員 各 位

東日本大震災に対する出版界ならびに当協会としての取り組みについて

社団法人 日本書籍出版協会
理事長 相 賀 昌 宏

冠 省

会員各位におかれましては、東日本大震災後の対応に追われているところと存じます。被災地の復興と被災者の方々の生活の回復が、一日も早く実現することを祈ってやみません。同時に、出版界への影響を最小限にとどめ再生を図ることがなにより求められていると存じます。当協会では、菊池明郎副理事長を委員長にした、大震災対策特別委員会を、3月28日に設置し今後の様々な対策についての検討を行うこととなりました。

また、これに先立ち、3月23日には、当協会、日本雑誌協会、日本出版クラブの3団体による、大震災 出版対策本部を設置し、さらにこれと並んで、大震災 出版対策連絡協議会を、日本出版取次協会、日本書店商業組合連合会にもお加わりいただき、立ち上げました。連絡協議会では、専用サイトを早急に立ち上げ、出版業界内での情報共有に役立てるとともに、出版界から一般読者の皆様への情報発信の場としても活用していくことを考えております。

今回の大地震は、出版界にとってかつて経験したことのない、重大な影響を与えるものであると考えております。インク、紙等の資材不足、電力供給の不足による印刷工場の操業短縮等、その影響は予想以上に長期にわたって続くことを覚悟する必要があります。この難局にあたり、会員社各位の格別のご協力を今後もひとえにお願い申し上げます。

今後の具体的な対策としては、会員各位のご協力を得つつ以下のようなものを考えております。

既に日本出版クラブ、日本書店商業組合連合会でスタートしている義援金への協力
被災地に本を送るための計画策定と実施
各社の出版物で被災地で役立つコンテンツの無償提供
被災地の児童に対する読み聞かせ等に関する特例措置
復興のための基金募集

各事項の具体的なご案内は改めて別途お送りいたします。会員各位のご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

草 々

【本件に関する問合せ先 日本書籍出版協会 Tel. 03-3268-1303 Fax 03-3268-1196】